

## 簡易入札（見積競争）公告

1. 簡易入札（見積競争）に付する事項  
本館及び5号館空調機更新2期工事
2. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項
  - ① 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所契約事務取扱細則第31条の規定に該当しないものであること。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者については、この限りでない。
  - ② 簡易入札時において、国土交通省から指名停止処分を受けていない者であること。
  - ③ 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、官公庁、独立行政法人及び教育・研究機関等における本件に類する履行実績を有し、当所に対する適正な契約の履行が確保される者であること。
  - ④ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
3. 契約条項を示す場所  
〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1  
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 総務部会計課契約係  
T E L 0422-41-3489  
F A X 0422-41-3242  
M a i l kani\_keiyaku@m.mpat.go.jp
4. 簡易入札説明会を開催の有無 **※現場に関する質問がある方は参加すること。**  
日時： 令和8年 2月 2日（月） 14時 00分  
場所： 海上技術安全研究所5号館玄関前
5. 簡易入札執行に関する説明事項及び仕様書の配付場所  
説明事項はHP掲載、仕様書は添付ファイルのとおり
6. 簡易入札執行に関する説明事項及び仕様書に対する質問の受付  
質問は、文書（書式自由。ただし、A4版とする。）により行うものとし、持参、郵送（ただし、受付期間内に必着のこと。）、F A X、M a i lのいずれの方法でも可能とする。  
ただし、F A Xの場合は着信を確認すること。なお、文書には、回答を受ける窓口の部署、氏名、電話及びF A X番号、電子メールアドレスを併記すること。
  - ① 担当部署 3. と同じ
  - ② 質問の受付期間  
令和8年 1月 30日（金） 10時 00分 から  
令和8年 2月 3日（火） 16時 00分 まで  
（持参の場合は、期間中の土・日・祝日を除く毎日の10時00分から16時00分まで）
7. 見積書の提出方法、提出先及び提出期限（※必ず見積書の原紙を提出すること）  
提出方法：簡易入札執行に関する説明事項による。  
提出先：3. と同じ  
提出期限： 令和8年 2月 4日（水） 12時 00分 まで  
なお、見積書の提出は、2. に掲げる競争に参加する者に必要な資格に関する事項を全て満たすことを前提とし、確認のためのヒアリング若しくは資料提出等を求める場合があるので、その場合に対応できる体制であること。
8. 簡易入札保証金に関する事項  
免除
9. 見積書の無効  
本公告2. に示した競争参加資格の無い者が提出した見積書及び見積競争に関する条件に違反した見積書は無効とする。
10. その他
  - ① 契約保証金に関する事項 免除
  - ② 見積競争の結果、予定価格以下の見積書の提出がなかった場合は、7. に掲げる提出期限までに見積書の提出があった者から見積書の提出を求め、再度の見積競争を求むる。  
再度の見積競争をもっても予定価格以下の見積書の提出がなかった場合は、7. に掲げる提出期限までに見積書の提出があった者から、見積書を再々度の提出を求むることがある。
  - ③ 落札者となるべき者が二人以上あるときは、入札執行事務に関係ない職員がくじを引き落札者を決定するものとする。

令和8年 1月 29日

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
契約担当役 海上技術安全研究所長 平田 宏一 (公印省略)

※本件に関するお問い合わせ先  
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 総務部会計課契約係

# 仕 様 書

1. 件 名 本館及び5号館空調機更新2期工事

2. 概 要

本工事は、本館及び5号館に設置されている空調機が経年劣化しているため、空調機の更新を行うものである。

3. 仕 様

(1) 本館及び5号館空調機更新

- ① 下表の仕様の空調機本体、リモコン、スライドブロックを更新する。（ただし備考欄記載箇所については記載事項を追加で行う）
- ② 既設空調機と更新後空調機の能力及び室内機の形状に変更は無い。
- ③ 更新対象の空調機は全て室外機1室内機1のペア。
- ④ リモコンはBOX付けとする

棟 名	部屋名	室内機設置階	室外機設置階	既設空調機 室外機型式 ・既設リモコン	室内機形状	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	備 考
本館	1A会議室 西側	1階	1階	ダイキン RZYP112H ワイヤード	天カセ	10.0	11.2	室内スリムダクトのコーナーキャップ取付
本館	1B会議室	1階	1階	ダイキン RZYP112H ワイヤード	天カセ	10.0	11.2	室内スリムダクトのコーナーキャップ取付
本館	企画部長室	3階	3階	ダイキン RZYP50HAV ワイヤード	天吊自在形 ワンダ風流	4.5	5.0	
5号館	209	2階	1階	ダイキン RZYP63HT ワイヤード	天吊自在形 ワンダ風流	5.6	6.3	室内機送風口 1カ所塞ぐ

- (2) 空調機は国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成十二年五月三十一日法律第百号）に適合する製品に更新する。
- (3) 空調機の室外機は転倒防止の措置をする。
- (4) 更新後に既設物の撤去跡が露出した場合、建築補修を行う。
- (5) 記載交換品以外で更新に伴い必要となる部品、部材については請負者の負担にて交換

する。

- (6) 壁・天井等にアスベストが含有されてる可能性がある。アスベスト分析結果は別添1を参照、別添1掲載箇所以外は分析未実施。

#### 4. 納 期

令和8年3月30日(月)

#### 5. 提出書類

報告書(工事写真を含む。) 1部  
取扱説明書 1部  
フロンガス引取証明書 1部  
産業廃棄物管理票の写し 1部  
その他当所が必要と認める書類

#### 6. 監 督

監督職員が必要と認める事項について適宜監督を行う。

監督職員：総務部 施設安全課 電気・エネルギー係長

#### 7. 検 査

完了後に、検査職員が仕様に基づき検査を行う。

#### 8. 一般摘要事項

- (1) 施工に際しては安全に留意し、関係法令に基づき実施する。
- (2) 必要に応じ、施工箇所及びその周囲をビニールシート等の適切な方法により養生する。
- (3) 本工事は現用につき、施工の順序・方法及び工事期間等については、監督職員と協議の上、承認を得る。
- (4) 本工事にあたって、冷媒ガスを大気中へ拡散させないように実施する。
- (5) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき冷媒を回収、措置を行う。
- (6) 既存構造物等を破損及び汚損した場合は、請負者の責任において原状に復旧する。
- (7) 施工に伴い発生した廃材等は所外に搬出し、関係法令に従い適切に処分する。また、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の写しを提出する。
- (8) 本仕様に記載されていない事項で、疑義が生じた場合は、監督職員と協議の上、その指示に従う。

#### 9. 保 証

施工完了後、1年間を保証期間とし、当所の責によらない不具合については無償で修理する。

## ■ 採取・分析結果一覧

No.	試料名称	試料分析結果		
		判定	アスベストの種類	推定含有率 (重量%)
1	外部(本館A) 柱 仕上塗材(吹付タイル様)(東面)	不検出	—	—
2	外壁(本館A) 仕上塗材(リシン様)(東面)	不検出	—	—
3	外部(本館A) 柱 仕上塗材(吹付タイル様)(南面)	不検出	—	—
4	外壁(本館A) 仕上塗材(リシン様)(南面)	不検出	—	—
5	外部(本館A) 柱 仕上塗材(吹付タイル様)(西面)	不検出	—	—
6	外壁(本館A) 仕上塗材(吹付タイル様)(北面)	不検出	—	—
7	外部(本館A) 柱 仕上塗材(リシン様)(北面)	不検出	—	—
8	外部(本館B) 柱 仕上塗材(吹付タイル様)(南面)	不検出	—	—
9	軒 天井 けい酸カルシウム板第1種	検出	クリソタイル	0.1-5%
10	外部 窓枠 シール材	検出	クリソタイル	0.1-5%
11	3階 図書資料室 天井 石こうボード	不検出	—	—
12	3階 図書資料室 壁 塗装材(RC下地)(白)	不検出	—	—
13	3階 図書資料室 床 ビニル床タイル(灰縞)	検出	クリソタイル	0.1-5%
14	2階 入札室 天井 有孔石こうボード	不検出	—	—
15	2階 入札室 床 ビニル床シート(ベージュ縞)	不検出	—	—
16	2階 倉庫 床 防塵塗装	不検出	—	—
17	1階 会議室 天井 石こうボード	不検出	—	—
18	1階 会議室 壁 石こうボード	不検出	—	—
19	1階 会議室 巾木 ビニル巾木(黒)	検出	クリソタイル	0.1-5%
20	1階 会議室 床 ビニル床シート(アイボリー)	不検出	—	—

※ 次項より、試料分析結果においてアスベストを検出したものを「アスベスト含有」の建材として、不検出であったものを「アスベスト不含有」の建材として扱う。

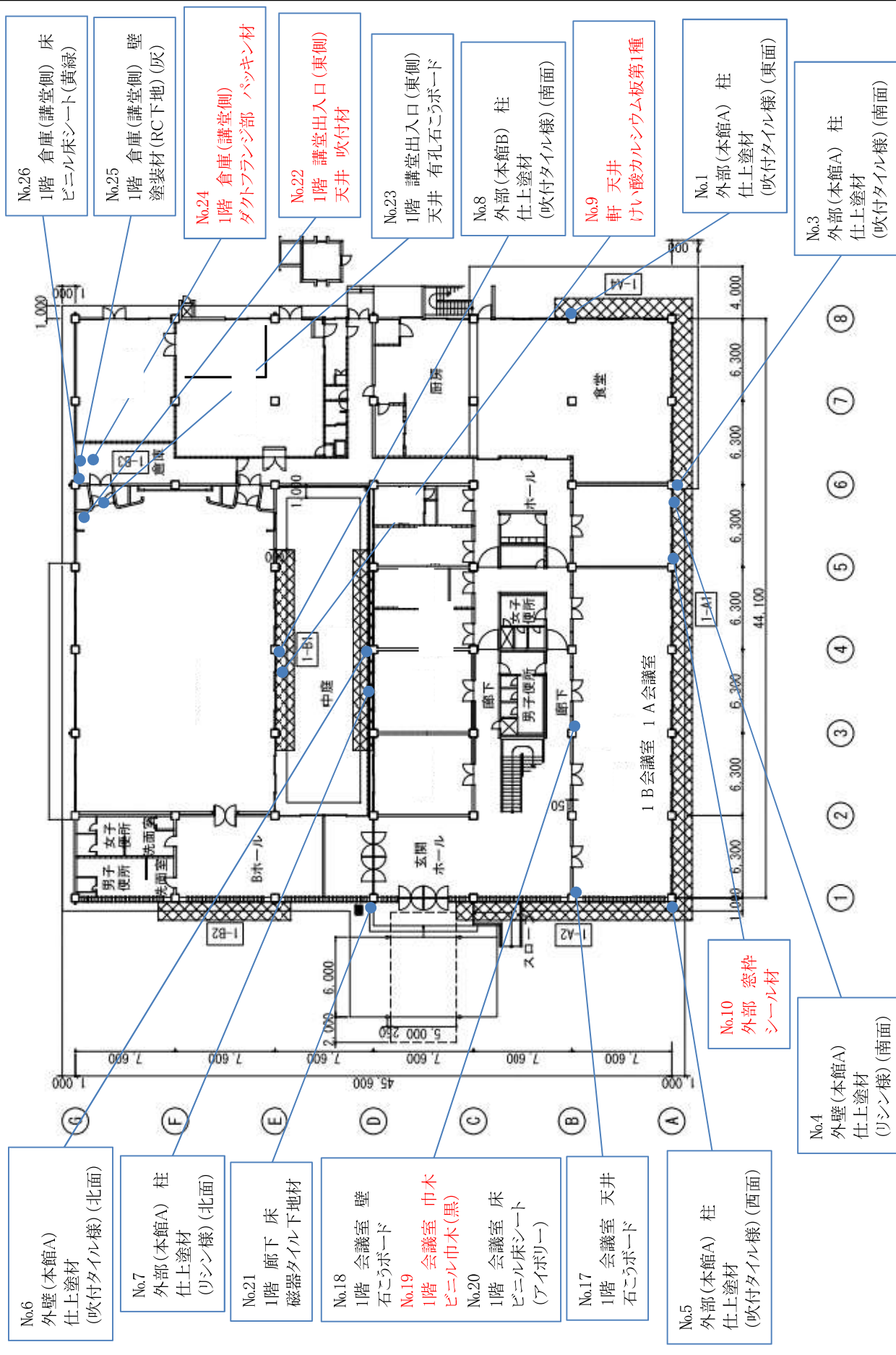
## 2.2 採取地点図

本館1F

平面図

本館1F

2.2 採取地点図



● 試料採取箇所

： (試料名赤字表記の場合、アスペクト含有建材の採取位置を表す)

凡例

2.2 採取地点図

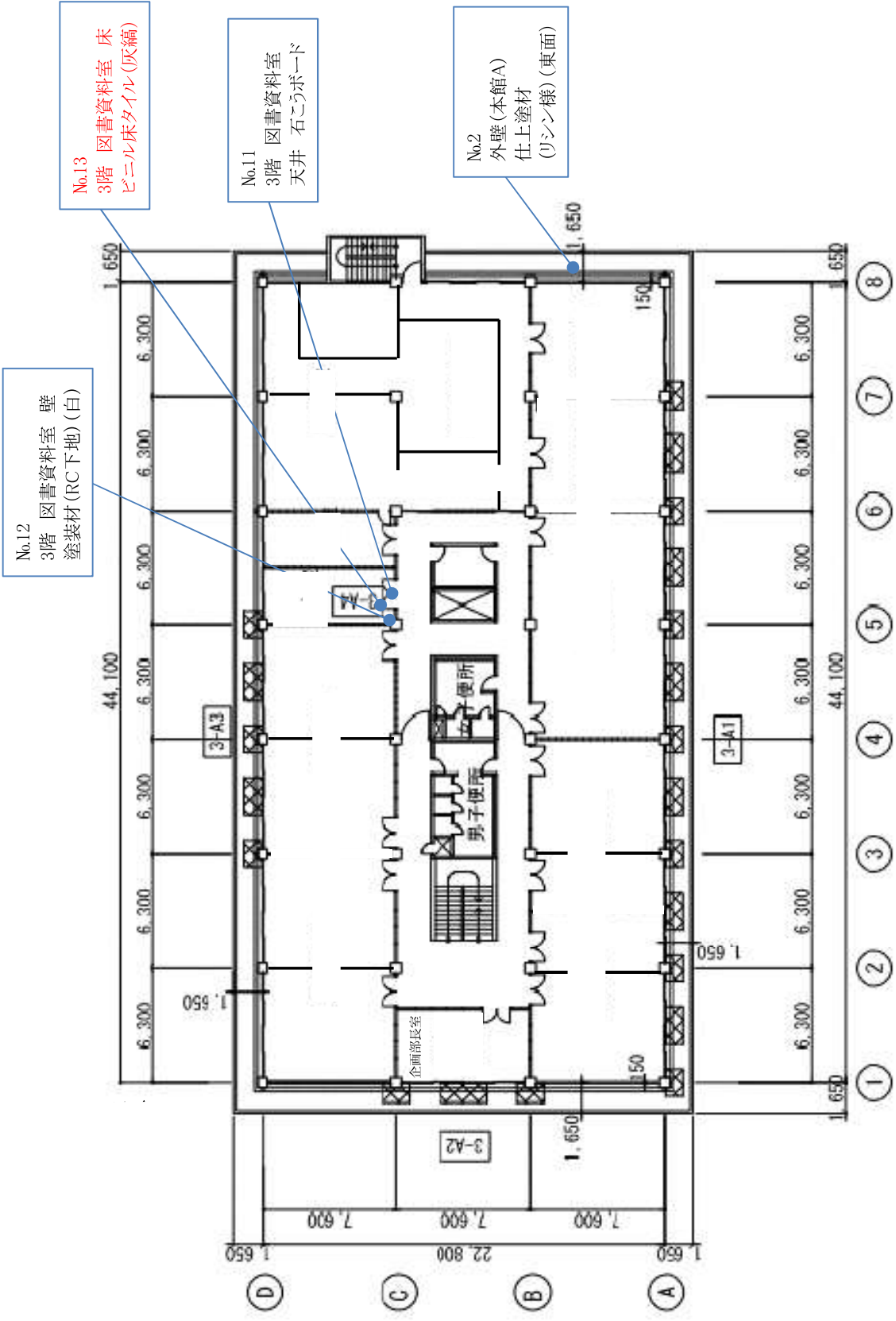
本館3F

平面図

2.2 採取地点図

本館3F

平面図



● 試料採取箇所  
 (試料名赤字表記の場合、アスタスト含有建材の採取位置を表す)

凡例

## 2.1 調査結果一覧

## 5号館

## ■ 採取・分析結果一覧

No.	試料名称	試料分析結果		
		判定	アスベストの種類	推定含有率 (重量%)
1	外壁 仕上塗材(リシン様)(東面)	不検出	—	—
2	外壁 仕上塗材(リシン様)(南面)	不検出	—	—
3	外部 窓枠 シール材	不検出	—	—
	以下余白			

※ 次項より、試料分析結果においてアスベストを検出したものを「アスベスト含有」の建材として、不検出であったものを「アスベスト不含有」の建材として扱う。



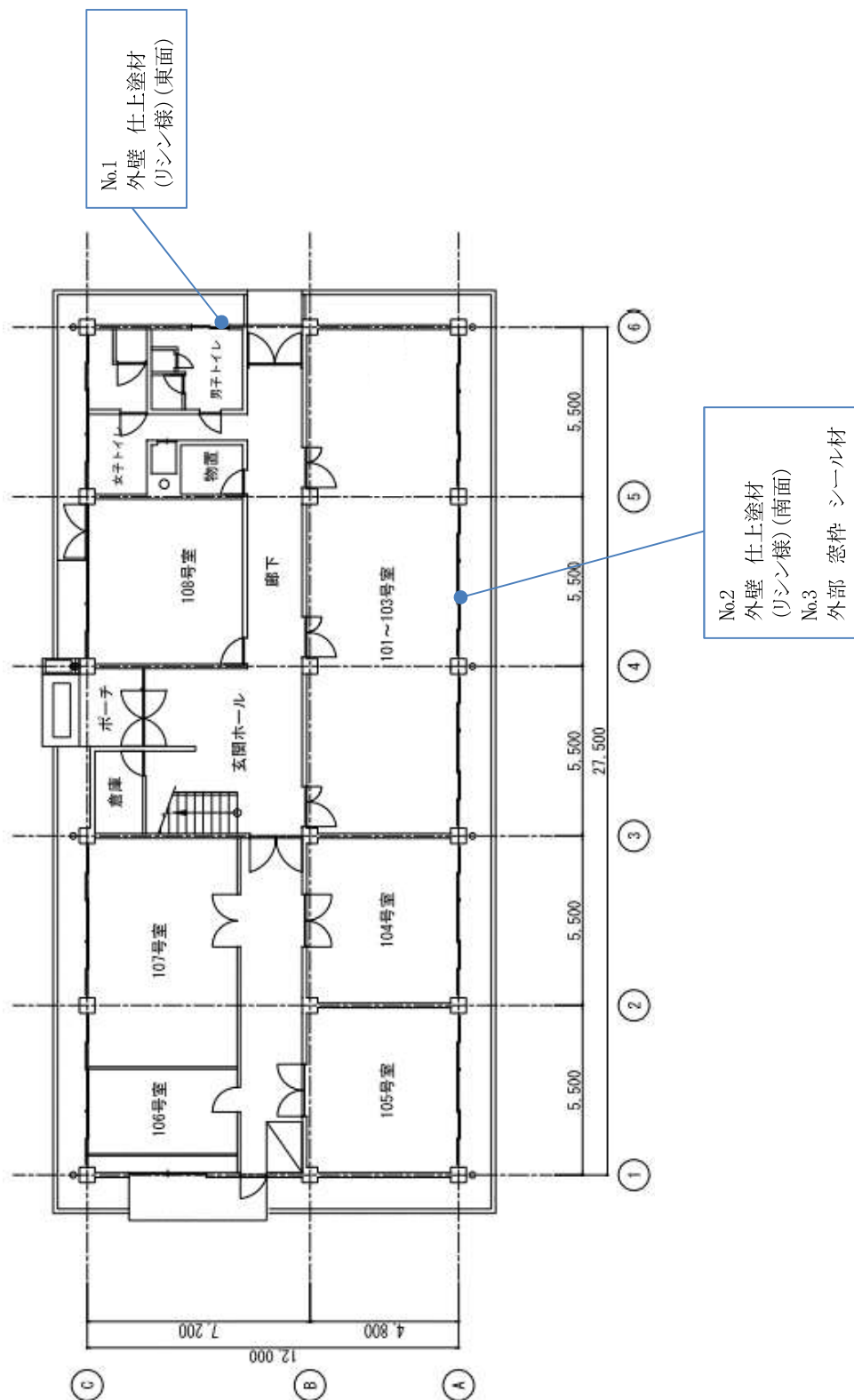
2.2 採取地点図

5号館1F

平面図

5号館1F

2.2 採取地点図



凡例

● : 試料採取箇所